

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	・平成22年度は8月に施設行事の際に運営推進会議を行ったのみの1回しか実施できておらず、定期的な開催までに至っていない。	・運営推進会議の定期的な実施に向け、サービスの透明性、理解を促し、積極的開催を目指す。 ・年間計画の中に、勉強会(認知症、防災、救急講習会、看取り)等も取り入れ、参加を促す。	・年間計画の中で、運営推進会議の実施時期、内容等までしっかり決める。 ・自治会、民生委員の参加依頼を開催日2週間前までには送付させて頂く。	12ヶ月
2	10	・ご家族へのホームだよりの年/4回の発行、来訪時には意向を聞くように努めているが、運営推進会議や家族会などで、意見を表出することができる機会がない。	・家族会の立ち上げを目指す。	・ご家族様宛に家族会の発足についての案内文を送付し、開催日、実施内容等をお知らせする。 ・開催に至って、場の雰囲気大切にすることを意識し、継続性のある会になるよう努力する。	12ヶ月
3	35	・施設内での定期的な訓練は実施できているが、外部(地域)との協力体制がまだ構築できていない。	・運営推進会議等で近隣の方々の協力を募ることができる。 ・近隣の方々と交えた防災訓練の実施ができる。	・防災訓練時期には近隣の方々、民生委員の方々にも積極的参加をしていただけるよう、お知らせをさせて頂く。 ・運営推進会議の中で、もしグループホーム春の日が火災になったらという想定で自治会、近隣の方々に協力を求めたい趣旨を説明し、緊	6ヶ月
4	40	・食を楽しむということで、職員と入居者が下準備や食を共にしたり、後片付けも一緒にできる意識、アプローチがまだ少ない。	・職員も食事の準備や後片付け等に入居者と共に積極的に関わることができる。	・朝、昼、夜の食事の中でまず、職員と一緒に食事を摂れる所をシフトなどで調整を図り、職員にも理解を求める。	6ヶ月
5					ヶ月

【評価機関】

特定非営利活動法人VAICコミュニティケア研究所